女池上山スワンの家

令和6年度 第1回 運営推進会議議事要旨

日 時	令和7年1月29日 水曜日 午後3時～午後3時40分
場 所	女池上山スワンの家 地域交流室
参 加 者	住民代表 女池西自治会 副会長 太田様（欠席） 入居者家族代表 小濱様 新潟市地域包括支援センター鳥屋野・上山 センター長 長谷川様 グループホーム赤とんぼⅡ 管理者 長井様 スワン・パートナーズ株式会社 代表取締役 藤島（欠席） 女池上山スワンの家 所長 水島（司会） 計画作成担当 和田

挨拶 今回初めての運営推進会議となります。今後は2か月に1回を目安に開催してまいりますのでご協力くださいますようお願いいたします。

参加者自己紹介

議事

1. 事業活動報告

①入居者の状況（令和7年1月27日現在）

要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
1名	6名	5名	5名	0名	0名	17名

男性1名 女性16名 平均要介護度1.8 平均年齢85.2歳

入院中 1名

令和6年5月1日、5名の入居者を迎えオープンしました。その後2か月をかけ18名（満室）の入居者となりましたが、退居された方が3名おられました。現在1室居室に空きがありますが、待機者がおられるため案内予定です。

②事故発生の状況

発生月	事故の内容	その後の対応
6月	①薬の内服忘れ	①配薬容器の見直しと、最終チェックの徹底。
7月	①居室でしりもち（明け方） ②リビングで一人で歩行時転倒（日中）	①②日頃から散歩や体操など下肢の筋力を落とさないよう努める。

	③ベッドからの転落（夜間、幻覚（夢）があったよう） ④居室で転倒（夜間）	③防ぐことは困難であるが、音により気づきすぐに訪室することで、発見を早める。 ④センサーを設置し、離床に気づきかけつける。
8月	①薬の落下	①薬を手渡した後、飲み込むまで確認する。
9月	①散歩中に転倒（屋外、日中） ②居室で転倒（日中）	①手をつなぎ歩いていた2名が転倒。職員が複数の入居者の見守りを同時に行っていた。列が長くなるよう注意する。 ①②日頃から散歩や体操など下肢の筋力を落とさないよう努める。
10月	①車いすからのずり落ち（日中） ②居室で座り込み（日中） ③居室でしりもち（夜間）	①車いす使用時は安楽な姿勢をとる。姿勢くずれがあった場合には直してもらう。 ②居室で過ごされている時には、こまめに訪室する。 ③防ぐことは困難であるが、音により気づきすぐに訪室することで、発見を早める。
11月	①居室でしりもち（夜間）	①前月にも居室で座り込むことがあった。ご家族と相談し、見守りのしやすい居室への移動、ベッドの手すり（支援バー）の追加、動きに職員が気づきやすい工夫（鈴）。
12月	なし	
1月	①居室で転倒（明け方） ②居室で転倒（明け方、ポータブルトイレ使用时） ③居室で転倒（日中）	①②③防ぐことは困難であるが、音により気づきすぐに訪室することで、発見を早める。日頃から散歩や体操など下肢の筋力を落とさないよう努める。 ②体調不良時の転倒であった。 ③体調不良時の転倒であった。

今回は開設より今月分までの事故について報告しました。今後は2か月分の報告をしてまいります。

③活動の報告と予定

（実施）別紙の写真つき報告書に沿って、日常生活や行事の様子を説明しました。主な行事としては、運動会、敬老会、クリスマス会、護国神社への外出、誕生日会など、日常生活として家事や散歩など。
令和7年1月29日には、日曜教室女池上山クラスとして、プロの講師をお招きして、ペーパーアートに取り組みました。

(予定) 令和 7 年 2 月 2 日 節分 それぞれのユニットで行事を予定しています。

④職員研修

開設前に、高齢者虐待防止（身体拘束防止含む）、感染症（食中毒含む）対策、認知症ケア、防災機器取り扱い、AED 使用、倫理・法令順守等の研修を実施しました。今年度中に再度、高齢者虐待防止（身体拘束防止含む）、認知症ケアについての研修を実施予定です。

⑤ご家族との連絡について

令和 6 年 12 月より、ご家族との連絡に LINE の使用を始めました。緊急時や直前の連絡はこれまで通り電話で行っていますが、日常のちょっとした連絡や一斉の案内など、非常に重宝しています。現在 13 名のご家族が登録。

2. 身体拘束適正化委員会

現在、身体拘束は行っておりません。日中は玄関を解錠していますが、不審者の侵入を防ぐためと入居者の離設を防ぐために、風除室のみ（内側からいつでも解錠可能）施錠しています。

3. 苦情報告

令和 6 年 9 月 居室にて転倒があり、骨折疑いのために救急搬送が必要な場面でご家族へ電話連絡した際、救急搬送するか否かの判断をご家族へ委ねるような話し方であった。本人の状況からして救急搬送が必要であり、またその判断はホームで容易にできたのではないかと。

⇒職員も搬送が必要であると認識していたが、曖昧な話し方をしてしまったことについて謝罪しました。

4. 面会や外出、外泊について

現在制限はありません。令和 7 年 1 月 9 日～15 日感染症拡大予防のため、一時的に面会をご遠慮いただきました。

5. その他 ご意見等

・運営推進会議とは、地域密着型サービス事業所が、利用者、区市町村職員、地域住民の代表者等に対し、提供しているサービスの内容等を明らかにすることにより、地域に開かれたサービスとすることで、サービスの質を確保することを目的として設置するものです。

(意見・感想・助言など)

- ・活動の報告を得て 写真から良い雰囲気伝わってきます。
- ・風除室の内鍵について 不審者が介護施設を襲撃したこともあり、防犯のことを考えると施錠すべきという判断もあるのではないかと思います。
- ・面会の時に職員が迎え入れ、送り出してくれるが、負担にならないかと申し訳なく思っています。自動化できると良いのではないのでしょうか？⇒ⓧ風除室の内鍵の開閉もあり、職員がご一緒しています。現状負担ではありませんが、他に方法があれば試してみたいと思います。
- ・救急搬送については、家族としては連絡前に呼んでもらって良いと思っています。軽傷で事なきを得られれば何よりです。
- ・LINE の使用についてご家族とのトラブルなどはありますか？⇒ⓧ大切なことや緊急時には電話連絡をしており、行事の案内や物品の補充などの連絡に限って使用しているので、今のところトラブルはありません。1 台のスマートフォンを共有しており、個人的なやりとりには使用しません。

次回開催日程は、3 月頭に案内します。(参加者より会議開催の案内は、メールや FAX、LINE などを使用し、郵送せずとも可との意見あり)